

## 教育学研究科 指導計画

1.研究科概要	<p>学校教育の現場で活躍できる高度専門職業人を養成</p> <p>幼児教育、初等教育、中等教育における高度な専門的学識と教育力を有し、学校教育現場において現代的課題に応えうる実践力を身に付けた高度専門職業人の養成を目指します。</p>	
2.取得可能学位	修士（教育学）	
3-1：指導計画（修士課程）		
	審査種別：	修士論文
1年次	4月（入学）	学生の入学時の志望を基本とし、年次の初めに指導教員（主査／副査）を決定する。原則として研究科の教員が主査として、主たる指導教員になる。
	4月中旬 ～5月上旬	指導教員・題目届の提出（MUSCAT 通知） 学生→指導教員へ提出
	後期	「研究指導概論」（必修）を履修。指導教員の指導を受ける。
	10月	修士論文中間公聴会へ出席
	11月～2月中旬	修士論文の作成に資するレポート作成方法などの指導
	～2月下旬	修士論文公聴会への出席
	3月	指導教員のもとで個別研究指導
2年次	4月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「修士論文演習」による研究指導（通年）</li> <li>・修士論文の執筆・個別指導（通年）</li> </ul>
	4月中旬 ～5月上旬	指導教員・題目届の提出（MUSCAT 通知） 学生→指導教員へ提出
	10月	修士論文 中間公聴会
	11月	様式、論文審査願の確認（MUSCAT 通知） 主査・副査の決定（研究科委員会）
	1月上旬	修士論文の提出
	1月下旬～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文の審査</li> <li>・最終試験（口頭試問・公開）</li> <li>・公聴会</li> </ul>
	3月	修了判定（研究科委員会）
	3月（修了式）	学位記交付